

議会だより 第56号

令和元年 第3回定例会

平成30年度

各会計決算を認定

第3回定例会が8月27日から9月20日までの25日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された平成30年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定についてほか13議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、認定されました。

主な議決内容

○台風15号による災害復旧費を含む令和元年度いすみ市一般会計補正予算は、全会一致で可決されました。

令和元年第3回定例会の議決結果

議案番号	件名	採決結果	議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市印鑑条例の一部改正について	可決	議案第10号	平成30年度いすみ市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第2号	いすみ市バス交通運行に関する条例の一部改正について	可決	議案第11号	平成30年度いすみ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第3号	いすみ市水道事業給水条例の一部改正について	可決	議案第12号	平成30年度いすみ市水道事業会計決算の認定について	認定
議案第4号	いすみ市消防団条例の一部改正について	可決	議案第13号	令和元年度いすみ市一般会計補正予算(第6号)	可決
議案第5号	令和元年度いすみ市一般会計補正予算(第5号)	可決	議案第14号	令和元年度いすみ市水道事業会計補正予算(第3号)	可決
議案第6号	令和元年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	報告第1号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成30年度健全化判断比率について	報告
議案第7号	令和元年度いすみ市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	報告第2号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成30年度資金不足比率について	報告
議案第8号	平成30年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	報告第3号	継続費の継続年度終了による精算について	報告
議案第9号	平成30年度いすみ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定			



決算

審査報告

平成30年度一般会計及び各特別会計決算を審査するため、6名の委員をもって構成する決算審査特別委員会を設置し、9月11日及び12日の2日間にわたり委員会審査を行いました。

各会計の決算審査にあたっては、予算が適正かつ効率的に執行されたかどうかを重点に審査を行い、活発な質疑が行われました。

なお、特別委員会では全ての決算が認定され、9月20日の定例会最終日に、委員長より審査内容と結果が報告され、採決の結果、全ての決算議案が認定されました。

また、今後の行財政運営に反映させるため、市当局に対して次の事項を委員会より要望しました。

1. 市における情報発信手段については、広報紙、ホームページ及び防災行政無線が主なものであるが、災害時や観光など、多岐にわたり必要となる情報を必要とする市民へ効率よく配信が可能になるツイッターやフェイスブックなどのSNSを活用した情報発信に取り組むよう要望する。
2. イベント関連事業については、企画内容や費用対効果を十分精査するとともに、取捨選択を念

頭に事業の必要性・妥当性を再検討し、民間活力を積極的に導入するよう要望する。

3. 生涯学習事業の推進については、市民ニーズを的確に把握し施設整備の充実に努めるとともに、先人が築き上げてきた文化や伝統を後世に継承されるよう文化財の保護と活用に積極的に取り組まれるよう要望する。

決算審査特別委員会

委員長	山口 朋子
副委員長	久我 司
委員	太田 雅彦 元吉 栄一 黒須美智雄 魚地 展弘

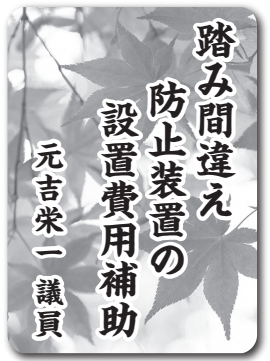


▲決算審査特別委員会の様子

Q&A 一般質問 市政をきく

第3回定例会の一般質問は、8月29日に9名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。
 なお、一般質問及び議案審議状況等の会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。
 (第3回定例会の会議録は12月上旬に公開を予定しています。)

元吉 栄一 議員	踏み間違え防止装置の設置費用補助／外房線の利便性向上／空き家バンク制度の物件登録促進／太東埼灯台の観光促進
魚地 展弘 議員	民生委員の現状と課題／市道0140号線の拡幅整備
黒須美智雄 議員	各行政区からの要望事項の執行状況／観光振興
高森 和久 議員	デマンド交通の充実拡大／市内循環バスの路線変更及び利用料改定／平成30年7月豪雨を教訓とした避難勧告等に関するガイドラインの改定に伴う対応
山口 朋子 議員	子宮頸がん予防ワクチン／地域防災を担う人材育成／マイナンバーカードを活用した消費活性化
久我 司 議員	住宅用火災報知器の普及率向上／消防団の装備充実／消防団員を活用した地域防災力の向上
井上ひろみ 議員	保育所問題／災害から地域住民を守ること／農業を守る取組
大曾根信太郎 議員	大原公園の整備／八幡岬の崩落防止
田井 秀明 議員	膵臓がん対策／幼児向け防災教育



踏み間違え 防止装置の設置費用補助

元吉栄一議員

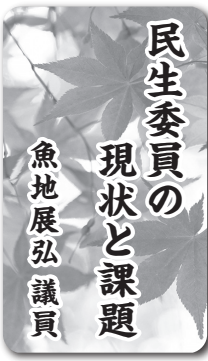
答 国・県・他自治体の動向について情報収集し、調査・研究していく

元吉議員 高齢者ドライバー

による交通事故が相次いでいることを受け、高齢者ドライバーの安全対策として、後付け可能な踏み間違え防止装置の設置費用補助を行う考えはないか伺いたい。
危機管理課長 踏み間違えによる事故は、車の暴走などにより重大事故につながる可能性がありますが、その防止対策は重要であると考えます。

いすみ警察署やいすみ警察署管内交通安全協会などでは、踏み間違えを初め、運転に不安を感じている高齢者の方やその家族に対して、運転免許自主返納の制度やその場合の優遇措置の周知を推進しており、市でも自主返納された方や高齢者に対し、さまざまな制度により生活の利便性確保に

取り組んでいます。国におきましても、大手自動車メーカーに後付け装置を設置する動きの拡大を要請したことも報道されていますので、国・県・他自治体の動向につきまして、情報収集し、調査・研究していきます。



民生委員の現状と課題

魚地展弘議員

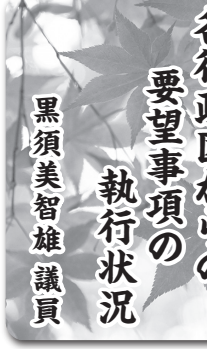
答 市の関係課や関係機関の支援体制を強化して、民生委員活動をサポートしていく

魚地議員 高齢化社会の進展

に伴い民生委員の仕事が多様化し、その重要性が高まる一方で、なり手不足が問題となっているが、民生委員の現状と課題についてどのように認識しているか伺いたい。

副市長 市では現在106名の民生・児童委員、主任児童委員が活動しており、主に高齢者に対する訪問、相談・支援が多く、全体の活動の約6割を占め、年間活

動日数は1人当たりの平均で70日を超えています。市としては民生委員の負担を軽減するため、地域における民生委員活動への理解を深め、住民コミュニティの醸成を促しながら民生委員の活動協力者を募り、地域において活動しやすい環境づくりを整備するとともに、市の関係課や関係機関の支援体制を強化して、民生委員活動をサポートしていきたいと考えています。



各行政区からの要望事項の執行状況

黒須美智雄議員

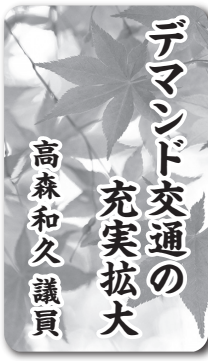
答 要望件数は毎年500件以上の要望があり、執行状況は平成30年度で約50%となっている

黒須議員 各行政区から毎年

さまざまな要望書が提出されていると思うが、現在までの建設課所管に係る要望件数と執行状況について伺いたい。
建設課長 建設課にはさまざまな要望が毎年提出されて

います。特に道路に関しては、小規模で簡易な舗装補修から大規模な道路改良事業と多種多様な要望があり、公共性・緊急度・優先度・規模等を勘案し実施しています。

要望件数ですが、毎年500件以上の要望があり、平成30年度は535件です。執行状況は平成30年度で約50%であり、原材料費が必要となるものや業者へ請負発注する規模の大きな要望については予算化し、翌年度以降の執行となります。配分する予算にも限りがありますが、安心して暮らせるように努力していきます。



デマンド交通の充実拡大

高森和久議員

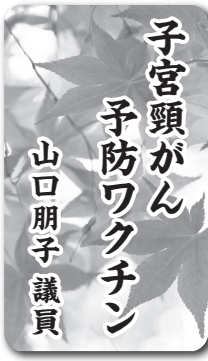
答 利用者アンケートの実施やデマンド交通運行委員会の意見を聞きながら、土曜日の運行日の拡大について検討する

高森議員 デマンド交通の運

行日の拡大について過去2回一般質問したが、その後

どのように検討されたか伺いたい。
企画政策課長 本年のゴールデンウィークが10連休となったことから、いすみ医療センターの開院日に合わせ4日間の臨時運行を実施し、期間中の全体の利用実績は平日運行の乗車人員に比べ半数程度でしたが、平日運行と変わらず利用された地域もあり、定期的な土日運行を望む声もありました。

今後、利用者アンケートの実施やデマンド交通運行委員会の意見を聞きながら、病院の開院する土曜日の運行日の拡大について検討していきます。



子宮頸がん 予防ワクチン

山口朋子議員

答 接種対象者の接種状況を確認し、来年度以降の周知方法を検討する

山口議員 積極的な接種の勧

奨を控えているが、今後、接種対象者や未接種者への対応をどのようにするか伺いたい。

健康高齢者支援課長 積極的

勸奨を差し控えてから6年が経過し、保護者に定期予防接種であるという情報を提供してはいますが、周知しきれていない状況の中、この件について夷隅医師会と相談し、今年度は市内4医療機関で接種に向けて準備を整えました。

また夷隅医師会の助言を受け、定期予防接種の周知は、令和2年3月で定期接種期間が終了する高校1年生の女子を対象に今年7月末にパンフレットを郵送しました。

今後は、接種対象者の接種状況を確認した上で、来年度以降の周知方法を検討していきます。

住宅用火災報知器の普及率向上

久我 司 議員

答 夷隅広域消防本部との連携を強化し、設置促進のための広報活動、各戸へのチラシ配布などを行い、設置率向上に努めていく

久我議員 平成26年6月議会

において、住宅用火災報知器の普及率向上について一般質問したが、現在の取組状況を伺いたい。

副市長 住宅用火災報知器の設置等の指導を行っている夷隅広域消防本部では、戸別訪問による設置状況の確認と義務化の周知や各種イベントでPRブースを設けるなど、普及向上への取り組みを行っています。

市でも普及向上は火災予防を図る上で非常に重要であると認識していますので、夷隅広域消防本部との連携を強化し、広報紙やホームページでの設置促進の広報活動、各戸へのチラシ配布などを重点的に行い、設置率向上に努めていきます。

保育所問題

井上ひろみ 議員

答 人事担当課と十分協議し、適正に配置されるよう努める

井上議員 安心安全に子どもたちを保育する体制づくりが必要と考えるが、正職員の保育士の採用を増やす考えはないか伺いたい。

福祉課長 市の公立保育所で

は子どもの年齢、人数に応じて必要な保育士を配置しており、療養休暇などで不足した場合には臨時保育士等で対応しています。今後も保育士の採用につきましては人事担当課と十分協議し、適正に配置されるよう努めていきます。

大原公園の整備

大曾根信太郎 議員

答 地域との連携を図りながら、観光客を呼び込めるよう努めていきたい

大曾根議員 平和の鐘を中心とした公園は歴史的・文化的に価値あるものだが、現状は樹木や駐車場などの整備が不十分ではないか。

オリソピック・観光課長 雑木の木障切りや伐採、雑草の除去等、おもてなしの心で訪れる方をお迎えすることができるよう環境美化を進めるとともに、大聖寺の隣にある駐車場の簡易舗装

膵臓がん対策

田井秀明 議員

答 当地域においては、消化器科の医療機関が少ないことから、導入は難しい状況である

田井議員 膵臓がんの5年及び10年生存率の改善に向けて、尾道方式の導入を提案するが、どのように考えるか。

健康高齢者支援課長 市では、市民の皆様に対して検診を集団で実施しており、精密検査等については地域の医療機関を個別に受診しております。当地域においては、消化器科の医療機関が少ない上、専門性の高い中核病院や総合病院との連携等が十分ではないため、尾道方式の導入は難しい状況です。市としては、がん検診や特定健康診査のほか、人間

ドック等を定期的を受診するよう周知をし、膵臓がんの早期発見につなげていきたいと考えます。

市政を知るために 議会を傍聴しませんか

市民生活に直結した重要な問題が審議されている市議会は誰でも傍聴できます。市政への知識を深め、市政を身近に感じるためにも、議会を傍聴してください。傍聴の際は、市役所大原庁舎4階議会事務局で受付をお願いします。なお、傍聴人数は、先着順で25名までです。

第4回定例会日程(予定)

12月3日(火) 10時	開会
5日(木) 10時	議案の上程
10日(火) 10時	一般質問
10日(火) 10時	議案質疑
11日(水) 9時	委員会
12日(木) 9時	委員会
20日(金) 10時	委員長報告 議案審議 閉会

編集 議会だより編集委員会
Tel 0470-16211406
ホームページアドレス
<http://www.city.isumi.lg.jp/>
メールアドレス
gikai@city.isumi.lg.jp

